

令和2年度公益財団法人新潟市開発公社事業報告

事業概要

新型コロナウイルス感染症の流行が続くなか、全国を対象に発令された「緊急事態宣言」、新潟市施設の運営方針に基づき、主な管理施設においては4月から6月までの期間、段階的に利用を休止した。再開後は、新潟市が定めたガイドラインに基づき、利用人数制限、消毒対応等の感染症防止措置を講じ施設管理を行った。

施設を活用した自主事業では、社会情勢を鑑みて、休止または人数や規模を縮小のうえ開催した。スポーツ教室は秋期より定員制限のうえ再開、スポーツイベントは中止、新潟テルサのフィットネス事業等も通年中止とした。今後は、新たなニーズとサービスを模索しながら、事業を継続していく。

緑化事業においては、緑のカーテンプロジェクト事業を実施、緑化啓発に努めた。

霊園事業においては、期間募集から随時募集に変更し、一般墓地の再貸付、樹木葬墓地と小規模墓地の貸付募集を行った。

新潟市産業振興センターでは、大規模改修工事が8月19日に終了、条件付きで利用を再開した。

なお、鳥屋野交通公園と白山公園駐車場の2施設において、指定管理者として再指定を受けた。これらの事業報告の詳細については次のとおりである。

公益目的事業

I 健康増進及びスポーツ振興事業（公益目的事業1）

- 1 スポーツ教室事業
- 2 体育施設管理運営事業

II 都市緑化、公園緑地及び河川環境に関する啓発、利用促進及び保全事業（公益目的事業2）

- 1 緑化推進啓発・助成事業
- 2 新潟市天寿園管理・利用促進事業
- 3 鳥屋野交通公園管理・利用促進事業
- 4 信濃川係留場運営事業

III 霊園施設の建設及び経営事業（公益目的事業3）

- 1 霊園施設貸付・管理事業

収益事業

IV 不動産貸付・管理事業（収益事業1）

- 1 大山台訓練棟貸付事業
- 2 新潟市開発公社会館貸付事業
- 3 開公長嶺マンション貸付事業

V その他収益事業（収益事業2）

- 1 指定管理事業
- 2 施設管理に付帯する事業
- 3 その他の事業

I 健康増進及びスポーツ振興事業（公益目的事業1）

【事業概要】

新潟市の公共体育施設において、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月1日から6月10日までの期間において段階的に施設利用を休止、スポーツ教室・イベントを中止とした。秋期からは、新潟市の定めたガイドラインに基づく参加定員制限や消毒対応等を行ったうえでスポーツ教室を再開したが、スポーツイベントについては開催中止とした。

未就学児から高齢者まで幅広い人々を対象に、新潟市民の健康増進とスポーツ振興を目的としたスポーツ教室プログラムとした。また、教室参加者に対し、ポイントによる割引制度を実施し、運動実施率の向上に繋げるとともに、お客様アンケートの実施などニーズの把握に努め、事業改善に活用した。

【主な事業内容】

1 スポーツ教室事業

(1) スポーツ教室付加サービスの提供

- ・スポーツ教室事業において、教室参加者に対し運動実施毎にポイントを付与する割引制度を継続し、参加者への還元サービスを行うことで、継続的なスポーツ活動の促進と健康寿命の延伸への動機づけに繋げた。
- ・LINEアプリによる教室・イベント開催案内や休講案内などを配信できるよう整備し、利用者に迅速に情報をお知らせできるサービスを開始した。

(2) 教室実績

- ・春期、夏期スポーツ教室を新型コロナウイルス感染症拡大防止措置として中止した。なお、亀田総合体育館では、メインアリーナ・サブアリーナで行う教室は、特定天井改修工事に伴い、秋期以降も教室を中止した。
- ・秋期からは新型コロナウイルス感染症拡大防止対応として、新潟市ガイドラインに基づき、消毒や検温、室場の換気の徹底に加え、募集人員の低減した安全な環境での開催とした。また、参加料の事前受付を実施し、教室初回に密集する場面を分散し、安全に開催した。

区分	教室数	利用人数	前年比
新潟市北地区スポーツセンター等	33	4,922人	33.5%
新潟市庭球場	33	1,210人	40.8%
新潟市東総合スポーツセンター等	95	9,959人	50.5%
新潟市下山スポーツセンター等	45	4,702人	27.6%
新潟市体育館	33	3,413人	41.1%
新潟市陸上競技場等	7	284人	11.1%
新潟市鳥屋野運動公園	8	227人	47.5%
新潟市鳥屋野総合体育館	99	12,774人	35.1%
西海岸公園市営プール等	49	5,648人	37.0%
新潟市江南区亀田地区体育施設	91	11,642人	29.4%
白根総合公園体育施設	33	2,876人	31.5%
白根総合公園屋内プール	12	1,222人	37.7%
新潟市味方体育館等	16	1,275人	46.5%
新潟市西総合スポーツセンター	63	13,390人	38.7%
新潟市黒埼地区体育施設	30	3,937人	39.8%
合計	647	77,481人	35.8%

(3) 主なスポーツイベント

施設名	開催日	イベント名
新潟市亀田総合体育館	中止	フラダンス発表会
中地区運動広場	中止	還暦野球大会
東総合スポーツセンター	中止	卓球大会
白根総合公園屋内プール	中止	アクアフェスティバル&わくわくプール祭り
鳥屋野総合体育館	12/16, 3/10	鳥屋野感謝祭
西海岸公園市営プール、 味方B&G海洋センタープール	中止	着衣泳講習会
北地区スポーツセンター	中止	バウンドテニス大会
新潟市陸上競技場	中止	リレーフルマラソン
新潟市庭球場	中止	テニスの日
鳥屋野運動公園野球場	中止	57祭
亀田総合体育館	中止	メディカルカウンセリング
西海岸公園市営プール	中止	水球体験会
西総合スポーツセンター	中止	コスボ祭り

2 体育施設管理運営事業

(1) 平等・公平な施設利用

- ・定期券回数券の共通利用や高齢者割引、新潟市公共施設予約システムなどに対して適切な対応を図るとともに、市民への周知を実施した。
- ・定期券利用者に対し、休止期間分の有効期限延長処理を適正に行った。
- ・車いすや筆談器の設置に加え、外国語翻訳や動画による案内を目的とした窓口タブレット端末の設置、UDフォントの活用や子ども用パンフレットの作成など、誰もが平等公平に利用できる環境を整備した。
- ・市からの依頼を受け、他の指定管理施設も含めた全市的な年間大会等の利用調整を実施し、団体利用・個人利用の利用枠を効率的に確保した。
- ・「お客様アンケート」の実施等の結果を事業改善に繋げた。

(2) 安全・安心な施設管理

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、新潟市ガイドラインに沿い、施設の定時消毒及び換気、検温・チェックリスト記入の徹底や利用者への注意喚起を実施した。
- ・密集密接回避のため、個人開放受付を当日先着順から事前電話予約制に変更した。
- ・安全で適正な状態で利用してもらうために、施設設備の点検・修繕などを実施する他、各施設に上級体育施設管理士や水泳指導管理士などの有資格者を配置した。
- ・利用者の安全を守るため、危機管理体制を定め、事故防止を徹底するため消防訓練、水難訓練、防犯・防災講習会などを行った。
- ・公共体育施設において必要とされる救急手当実施者を養成するために、各区に応急手当普及員を配置し、全ての職員が普通救命講習Ⅱを修了した。

(3) 利用者サービス

- ・利用者に対して、トレーニング機器の使い方や個人に応じた運動メニューなどを提供した。
- ・利用者の増加及びサービス向上のため、年末年始の臨時開館や開館時間の延長を実施した。
- ・各体育施設に体力診断システムを導入し、運動効果の把握と継続実施の動機づけに繋げた。
- ・コロナ禍において運動意欲の高揚を促すことを目的に、自宅でもできるトレーニング動画等を配信した。

(4) 地域貢献

- ・地域自治会や小学校へ健康運動指導などの講師派遣を行った。
- ・インターンシップ、体験学習の受け入れによる学生の社会活動促進及び人材育成を行った。
- ・盲導犬募金などへの協力、小学校での騒音防止に活用されるテニスボールの提供、地域清掃活動への参加協力など、施設外に向けた地域貢献活動に取り組んだ。
- ・各種災害義援金への協力に取り組んだ。
- ・隣接中学校で実施される学校開放事業に対し、北地区スポーツセンター等の一部体育施設窓口にて鍵貸出業務を担い、施設外でのスポーツ実施率向上に取り組んだ。
- ・鳥屋野総合体育館等の一部体育施設窓口にて、「ボッチャ」「フライングディスク」用具貸出し業務を担い、市民がユニバーサルスポーツを身近に楽しむ環境の整備に取り組んだ。

(5) ボランティア体制

- ・利用者へアドバイスを提供する、水泳ボランティア指導「おしえて水泳」を実施した。
- ・主催イベントである「リレーフルマラソン」などのサポートを目的としたボランティアの組織づくりと支援を行った。

(6) 施設利用実績

- ・山二ツ運動広場は、令和2年4月から指定管理開始
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月1日から6月10日までの期間において段階的に施設を休止した。

〔体育館〕 4月1日から5月31日まで休止

〔武道場〕 4月1日から5月31日まで休止

〔トレ室・クライミングルーム〕 4月1日から6月10日まで休止

〔プール〕 4月21日（高校生以下は4月11日から自粛要請）から5月31日まで休止

〔アーチェリー場〕 4月21日（高校生以下は4月11日自粛要請）から5月10日まで休止

〔競技場〕 4月21日（高校生以下は4月11日から自粛要請）から5月12日まで休止

区分	施設数	利用人数	前年比
新潟市北地区スポーツセンター等	8	100,537人	62.1%
新潟市庭球場	1	50,100人	74.8%
新潟市東総合スポーツセンター等	4	184,878人	57.0%
新潟市下山スポーツセンター等	4	98,236人	58.5%
新潟市体育館	1	33,940人	48.5%
新潟市陸上競技場 *1	1	115,331人	56.9%
鳥屋野運動公園野球場等	2	52,340人	74.1%
新潟市鳥屋野総合体育館	1	183,926人	55.5%
西海岸公園市営プール等	3	86,419人	63.8%
山二ツ運動広場	1	2,217人	—
新潟市江南区亀田地区体育施設 *2	3	176,793人	43.4%
白根総合公園体育施設	5	105,472人	52.0%
新潟市味方体育館等	8	20,063人	55.7%
新潟市西総合スポーツセンター	1	245,545人	68.2%
新潟市黒埼地区体育施設	5	75,312人	78.0%
合計	48	1,531,109人	57.8%

*1 新潟市陸上競技場は、11月から3月の期間、トラック改修工事のためメイントラック休止

*2 亀田総合体育館は、7月から3月の期間、天井改修工事のため、メインアリーナ等一部利用休止

II 都市緑化、公園緑地及び河川環境に関する啓発、 利用促進及び保全事業（公益目的事業2）

【事業概要】

指定管理者として、イベントを積極的に開催し利用者サービス及び利用促進に努めた。なお、都市緑化、公園緑地及び河川環境に関する啓発、利用促進及び保全事業については引き続き実施した。

【主な事業内容】

1 緑化推進啓発・助成事業

- (1) 緑のカーテンプロジェクト事業
 - ・市内の保育園・幼稚園に必要物品を助成し、ゴーヤ・アサガオによる「緑のカーテン」作りに取り組んだ。（設置園数 設置園：20園、助成園：10園）
- (2) 家庭緑化推進アドバイザー派遣事業
 - ・新潟市民を対象に庭づくり等の専門的なアドバイスをを行い、緑化の知識や見識高揚に努めた。（訪問件数 8件）

2 新潟市天寿園管理・利用促進事業

- (1) 施設管理
 - ・全国的にも少ない本格的な中国庭園と伝統的な日本庭園を鑑賞できる施設の管理を行った。
- (2) 地域社会の形成
 - ・市民に天寿園を広く周知するとともに憩いの場を提供するため、毎月1回～2回のコンサートの他、開園32周年記念チェンミン二胡コンサート、ジャズコンサートなどを開催した。
 - ・抱っこdeダンス、ゆるりヨガ、産後ママヨガ、ガーデニング講座などを開催し、文化交流の場を形成した。
 - ・賑わいの創出や多様なサービス提供のため、カフェのほか地元作家によるハンドクラフト作品を展示販売する売店を設置した。

	利用人数	前年度比
新潟市天寿園	45,502人	54.1%

3 鳥屋野交通公園管理・利用促進事業

- (1) 施設管理
 - ・ゴーカートの運行などを通して児童が交通知識や交通道徳を体得できる公園を管理した。さらに、エア遊具を設置し、公園の賑わいを創出した。

	利用人数	前年度比
鳥屋野交通公園	57,540人	82.5%

- (2) 交通知識・道徳の体得
 - ・交通安全に対する意識啓発及び施設の利用促進のため、「秋の全国交通安全運動PR」や「ストライダー無料体験会」などのイベントを開催した。

	利用回数	前年度比
ゴーカート	35,590回	82.1%
ドリームカー	21,782回	92.2%

4 信濃川係留場運営事業

- (1) 施設管理
 - ・信濃川に建設した係留施設を船舶所有者に貸付（5基97区画）をした。
 - ・事業継続、利用促進に向け、信濃川下流河川事務所に不法係留船対策の強化を協議した。

	入艇数	前年度比
信濃川係留場	58隻	100.0%

- (2) 河川環境の整備・保全
 - ・不法係留対策、景観の保護、燃料油などの流出阻止のための巡視・船舶確認などを行った。

Ⅲ 霊園施設の建設及び経営事業（公益目的事業3）

【事業概要】

市民の憩いの場と祖先の安らぎの場が共存し、散策しながら祭祀を行うことができる総面積94,192㎡の公園墓地を管理した。

貸付方法をこれまでの期間募集から随時募集に変更し、幅広く事業を実施した。

【主な事業内容】

1 霊園施設貸付・管理事業

(1) 一般墓地管理・貸付事業

	総数	再貸付
3㎡	1,539墓域	21墓域
4㎡	4,104墓域	21墓域
6㎡	910墓域	無し
9㎡	242墓域	無し
12㎡	218墓域	無し
その他	2墓域	2墓域
合計	7,015墓域	44墓域

(2) 樹木葬墓地管理・貸付事業

- ・第5回献花式開催 令和2年10月3日 参加者約130名

	総数	貸付(累計)
個別	1,500区画	51(559)区画
合同	1,500体	123(968)体

(3) 小規模墓地管理・貸付事業

	総数	貸付(累計)
小規模	220墓域	4(25)墓域

Ⅳ 不動産貸付・管理事業（収益事業1）

【主な事業内容】

1 大山台訓練棟貸付事業

障がい者の雇用促進を目的とした障害者職業訓練棟を「独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構」（施設名：新潟市障害者職業訓練センター）に貸付を行った。

また、外壁・屋根・玄関建具の改修工事を実施した。

所在地 新潟市東区大山2丁目8番地26

2 新潟市開発公社会館貸付事業

新潟市開発公社会館の管理及び一部を他団体に貸付を行った。

所在地 新潟市中央区白山浦1丁目613番地69

面積 47.89坪、67.42坪

3 開公長嶺マンション貸付事業

市立長嶺保育園と合築構造の賃貸住宅の管理、入居募集を行った。

所在地 新潟市中央区明石2丁目1番地51

賃料 13戸

V その他収益事業（収益事業2）

【主な事業内容】

1 指定管理事業

(1) 新潟勤労者総合福祉センター

- ・施設管理及び使用料の徴収事務を受託した。
- ・ホール、会議室の貸館（ポピュラーコンサート、講演会、音楽教室発表会、各種大会など）を行った。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年4月21日から5月17日まで全館休館した。
- ・健康増進施設の管理運営を行った。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月1日から6月10日まで健康増進施設の利用を休止した。

	利用人数	前年度比	利用件数	前年比
ホール、会議室等	71,038人	31.8%	1,669件	59.5%
健康増進施設	49,946人	62.3%		

(2) 新潟市産業振興センター

- ・施設管理及び使用料の徴収事務を受託した。
- ホール、会議室の貸館（産業見本市、機械・住宅・食品・教育関連の展示会など）を行った。
- ・大規模改修工事に伴い令和1年10月1日から翌年8月19日まで休館、8月20日から利用再開した。

	利用人数	前年度比
新潟市産業振興センター	60,629人	26.0%

(3) 白山公園駐車場

- ・施設管理及び使用料の徴収事務を受託した。
- ・利用促進として、「空中庭園イルミネーション」を実施した。

	利用台数	前年度比
白山公園駐車場	164,132台	52.0%

2 施設管理に付帯する事業

施設利用者に対する利便性を図るために、レストラン及び売店、自動販売機、コインロッカーの設置等を行った

[各施設の台数及び収益見込]

体育施設	自販機	140台				
緑化施設	自販機	28台	売店	1カ所	カフェ	1カ所
勤労施設	自販機	25台				

3 その他の事業

(1) 工事検査管理事業

新潟市が発注する工事の検査及び点検業務を受託した。

	件数
工事検査（当初設計金額が500万円以上1,000万円未満の工事）	238件
工事点検（当初請負金額が500万円以上の工事）	680件

(2) 市有建築物修繕等受託事業

新潟市が所有する建築物及び建築設備の修繕等に関する業務を受託し、設計、発注、工事監理業務を行った。

(3) 特定優良賃貸住宅等管理事業

高齢者向けに良質な賃貸住宅を供給するために建設された「高齢者向け優良賃貸住宅1棟」の入居資格審査業務を行った。

(4) 病虫害防除事業

街路樹や公園、学校などの公有地及び家庭や事業所などの私有地で発生したアメリカシロヒトリ等の害虫防除や除草を行った。

新潟市の区役所や連絡所等で防除器具の無料貸出を行った。

	防除	除草	剪定
公有地	698件	-	-
私有地	35件	4件	11件

(5) 駐車場貸付事業

新潟市2ヶ所、27区画数の駐車場貸付を行った。

[所在地及び区画数]

駐車場名	所在地	区画数
上大川前	中央区上大川前通8番町1260-2	9区画
川岸町2丁目	中央区川岸町2丁目5番2	18区画